

付 録

参考資料1 策定経過と策定体制

<策定経過>

1. 福岡県交通対策協議会

2021（令和3）年 8 月 18 日	これまでの成果と交通を取り巻く状況の変化について 福岡県交通ビジョン2022の施策体系について
2021（令和3）年 11 月 16 日	福岡県交通ビジョン2022の素案について
2022（令和4）年 1 月 13 日	福岡県交通ビジョン2022の原案について

2. 福岡県総合交通政策検討会議

2021（令和3）年 5 月 12 日	福岡県交通ビジョン2022の策定について
2021（令和3）年 8 月 2 日	これまでの成果と交通を取り巻く状況の変化について 福岡県交通ビジョン2022の施策体系について
2021（令和3）年 10 月 21 日	福岡県交通ビジョン2022の素案について

3. 福岡県議会総務企画地域振興委員会

2021（令和3）年 9 月 27 日	福岡県交通ビジョン2022の策定について
2021（令和3）年 12 月 14 日	福岡県交通ビジョン2022の素案について
2022（令和4）年 1 月 11 日	福岡県交通ビジョン2022の原案について
2022（令和4）年 3 月 18 日	福岡県交通ビジョンの策定について

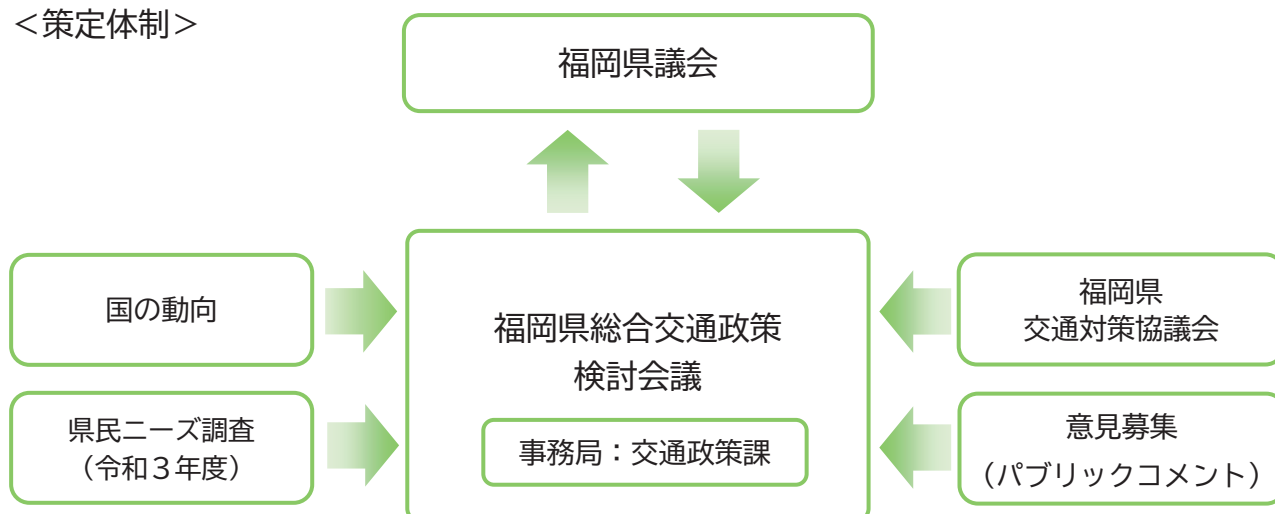
4. 福岡県議会空港・交通インフラ調査特別委員会

2021（令和3）年 8 月 19 日	福岡県交通ビジョン2022の策定について
2021（令和3）年 11 月 25 日	福岡県交通ビジョン2022の素案について
2022（令和4）年 1 月 20 日	福岡県交通ビジョン2022の原案について

5. 意見募集等

2021（令和3）年 9 ～ 10 月	交通に関する県民意識（県民ニーズ調査）
2021（令和3）年 11 ～ 12 月	素案に対する意見募集（パブリックコメント）

<策定体制>



福岡県交通対策協議会委員

(◎・・・会長 敬称略)

	氏名	役職名		氏名	役職名
学識経験者	稲永 健太郎	九州産業大学 理工学部 教授	北九州市・福岡市・市町村長 関係行政機関及び	脇野 正博	国土交通省 九州運輸局 交通政策部長
	大枝 良直	九州大学 大学院工学研究院 准教授		富山 英範	国土交通省 九州地方整備局 道路部長
	辰巳 浩	福岡大学 工学部 教授		杵田 博子	国土交通省大阪航空局 福岡空港事務所 広域空港管理官
	長 聡子	西日本工業大学 デザイン学部 准教授		小久井 信行	福岡県警察本部 交通部長
	◎塚原 健一	九州大学 大学院工学研究院 教授		関 好孝	福岡県市長会監事(大牟田市長)
	濱崎 裕子	久留米大学 人間健康学部 教授		中山 哲志	福岡県町村会理事(大刀洗町長)
	松吉 ゆかり	(株)福岡放送 報道部 副部長		橋口 基	北九州市 建築都市局長
県議会議員	加地 邦雄	福岡県議会議員	労働団体 運輸事業法人の役員・	西野 仁	福岡市 住宅都市局長
	長 裕海	福岡県議会議員		堀江 秀理	九州旅客鉄道(株) 総合企画本部 経営企画部 担当部長
	吉松 源昭	福岡県議会議員		清水 信彦	西日本鉄道(株) まちづくり・交通・観光推進部長
	平井 一三	福岡県議会議員		久保山 太一	堀川バス(株) 代表取締役社長
	中牟田 伸二	福岡県議会議員		眞鍋 博俊	(公社)福岡県トラック協会 会長
	守谷 正人	福岡県議会議員		中井 眞紀	(一社)福岡県タクシー協会 会長
	原田 博史	福岡県議会議員		山本 義美	西日本鉄道労働組合 自動車対策部長
	栗原 悠次	福岡県議会議員		高田 章男	全日本運輸産業労働組合 福岡県連合会 書記長
	高橋 雅成	福岡県議会議員		犬塚 恵	日本労働組合総連合会 福岡県連合会 執行委員

福岡県総合交通政策検討会議

(◎・・・座長)

部名	役職名
◎企画・地域振興部次長	
総務部	防災危機管理局 防災企画課長
企画・地域振興部	総合政策課長
	交通政策課長
	空港対策局 空港政策課長
	空港事業課長
人づくり・県民生活部	生活安全課長
環境部	環境保全課長
商工部	新産業振興課自動車産業振興室長
	企業立地課長
	観光局 観光政策課長
	観光振興課長
県土整備部	企画課長
	道路維持課長
	道路建設課長
	港湾課長
建築都市部	都市計画課長
	公園街路課長
県警本部 交通部	交通企画課長
	交通規制課長

参考資料2 県交新年表

年 月	動き、出来事
2011年 (平成23年)	2月 <ul style="list-style-type: none"> 九州自動車道鞍手インターチェンジ開通 福岡都市高速道路 福岡高速5号線(野芥～福重間)開通 3月 <ul style="list-style-type: none"> 九州新幹線(鹿児島ルート)が全線開通し、山陽新幹線との相互直通運転を開始 九州自動車道宮田スマートインターチェンジ開通 那珂川水上バス「であい船」の運航開始 11月 <ul style="list-style-type: none"> 「中洲はかたぶね」が天神中央公園船着場から運航開始 三池港航路供用式典
2012年 (平成24年)	1月 <ul style="list-style-type: none"> 有明海沿岸道路(三池港インターチェンジ～大牟田インターチェンジ間)開通 3月 <ul style="list-style-type: none"> 三池港荷役クレーン完成式典 4月 <ul style="list-style-type: none"> 全国初の罰則付き飲酒運転撲滅条例の施行 7月 <ul style="list-style-type: none"> 福岡都市高速道路 福岡高速5号線(福岡高速1号線との接続)開通 平成24年7月九州北部豪雨の発生
2013年 (平成25年)	2月 <ul style="list-style-type: none"> エコトンを「福岡県広報部長」に任命 3月 <ul style="list-style-type: none"> 交通系ICカードの全国相互利用サービス開始 4月 <ul style="list-style-type: none"> JR九州バスICカード「nimoca」のサービス開始 7月 <ul style="list-style-type: none"> 全国初の青パト自動車保険創設 10月 <ul style="list-style-type: none"> JR九州 国内初のクルーズトレイン「ななつ星in九州」運行開始 12月 <ul style="list-style-type: none"> 交通政策基本法の施行
2014年 (平成26年)	3月 <ul style="list-style-type: none"> 西日本鉄道 観光列車「旅人」運行開始 東九州自動車道(苅田北九州空港インターチェンジ～行橋インターチェンジ間)開通 8月 <ul style="list-style-type: none"> FCV(燃料電池自動車)の普及に向け官学民一体となって「ふくおかFCVクラブ」を設立 10月 <ul style="list-style-type: none"> 九州第1号の水素ステーションが北九州市小倉北区に開設 国道201号(八木山バイパス)の無料化 11月 <ul style="list-style-type: none"> 「福岡県の空港の将来構想」を策定 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の一部を改正する法律の施行 12月 <ul style="list-style-type: none"> 東九州自動車道(行橋インターチェンジ～みやこ豊津インターチェンジ間)開通
2015年 (平成27年)	2月 <ul style="list-style-type: none"> 九州で初めてFCVを県公用車に導入 3月 <ul style="list-style-type: none"> 東九州自動車道(豊前インターチェンジ～県境間)開通 全国で初めてFCVタクシーを5台導入 筑豊電気鉄道による新型低床式LRT(車両)の導入 筑豊電気鉄道ICカード「nimoca」のサービス開始 7月 <ul style="list-style-type: none"> 北九州空港と福岡都市圏を結ぶ「福北リムジンバス」が運行開始 「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」がユネスコ世界文化遺産に登録 10月 <ul style="list-style-type: none"> 北九州モノレールICカード「monoSUGOCA」のサービス開始 西日本鉄道 観光列車「水都」運行開始 11月 <ul style="list-style-type: none"> 西日本で初めて県庁敷地内に水素ステーションを整備 12月 <ul style="list-style-type: none"> 博多港のクルーズ船寄港回数が初の日本一(以降4年連続日本一)
2016年 (平成28年)	3月 <ul style="list-style-type: none"> 「HAWKSベースボールパーク筑後」が竣工 4月 <ul style="list-style-type: none"> 東九州自動車道(椎田南インターチェンジ～豊前インターチェンジ間)開通 ※これにより、北九州市～宮崎市間の全線開通 熊本地震の発生

年 月	動き、出来事
2016年 (平成28年)	10月 <ul style="list-style-type: none"> ・JR九州 筑豊本線（若松駅～折尾駅間）で蓄電池電車「DENCHA」運行開始 ・JR九州の株式上場 ・西鉄バス 天神・博多駅・ウォーターフロント地区で連節バスを循環運行開始
2017年 (平成29年)	3月 <ul style="list-style-type: none"> ・福岡県飲酒運転撲滅運動の推進に関する条例の一部改正 4月 <ul style="list-style-type: none"> ・福岡県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例の施行 （自転車損害賠償責任保険等への加入努力義務等については、10月施行） 5月 <ul style="list-style-type: none"> ・自転車活用推進法の施行 ・三池港臨港道路四山線一部供用開始 7月 <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年7月九州北部豪雨の発生 ・平成29年7月九州北部豪雨によりJR九州日田彦山線（添田駅～夜明駅間）が不通 ・『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群がユネスコ世界文化遺産に登録 9月 <ul style="list-style-type: none"> ・FCバス（燃料電池バス）の試験運行を実施 ・有明海沿岸道路（徳益インターチェンジ～柳川西インターチェンジ）開通
2018年 (平成30年)	3月 <ul style="list-style-type: none"> ・国道3号（博多バイパス）全線開通 ・久留米筑紫野線（神代橋工区）開通 ・苅田港本航路（計画水深 - 13m）の一部を水深 - 12m、幅200mで供用開始 5月 <ul style="list-style-type: none"> ・平成筑豊鉄道 台湾鉄道管理局・平溪線 姉妹鉄道協定締結 7月 <ul style="list-style-type: none"> ・博多～対馬間において国内初の「内際混乗便」の運行開始 9月 <ul style="list-style-type: none"> ・博多港中央ふ頭クルーズバス供用開始（世界最大級のクルーズ船受入れ可能に） ・タンDEM自転車の公道走行解禁 10月 <ul style="list-style-type: none"> ・八女香春線（合瀬耳納工区）開通 11月 <ul style="list-style-type: none"> ・三池港閘門視点場完成披露式 ・移動を支援するスマートフォン向けアプリ「my route（マイルート）」を福岡市で実証実験開始
2019年 (平成31年 /令和元年)	1月 <ul style="list-style-type: none"> ・福岡空港 国内線ターミナル地区の平行誘導路二重化による運用開始 2月 <ul style="list-style-type: none"> ・西日本鉄道 西鉄福岡（天神）駅でホームドアの実証実験を開始 3月 <ul style="list-style-type: none"> ・平成筑豊鉄道 レストラン列車「ことこと列車」運行開始 ・西日本鉄道 地域を味わう旅列車「THE RAIL KITCHEN CHIKUGO」の運行開始 ・一般国道442号（谷野虹夢橋）開通 ・藤山国分一丁田線（鍵水工区）開通 ・柳川筑後線バイパス（筑后市工区）開通 ・JR筑肥線に「糸島高校前駅」開業 ・JR香椎線（西戸崎駅～宇美駅間）に蓄電池電車「DENCHA」投入 ・信号灯器のLED化の完了 ・福岡県自転車活用推進計画の策定 ・マルエーフェリー・南西海運 沖縄RORO航路を新規開設 4月 <ul style="list-style-type: none"> ・福岡空港において民間委託による空港運営事業開始 ・県内初のAI活用型オンデマンド「のるーと」の実証実験を開始（福岡市東区アイランドシティ地区） 7月 <ul style="list-style-type: none"> ・西鉄バス 北九州エリアで連節バスを運行開始 8月 <ul style="list-style-type: none"> ・平成筑豊鉄道「令和コスタ行橋駅」開業 11月 <ul style="list-style-type: none"> ・移動を支援するスマートフォン向けアプリ「my route（マイルート）」を福岡市・北九州市で本格実施 ・直方北九州自転車道線（犬鳴川合流部）開通 ・国道322号（八丁峠道路・千手バイパス）開通 12月 <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話使用等に対する罰則の強化（改正道交法の施行）

年 月	動き、出来事
2020年 (令和2年)	<ul style="list-style-type: none"> 1月 ・三池港7番埠頭拡張部の供用開始 3月 ・苅田港新松山臨海工業団地の分譲地完売 ・新門司～神戸間に阪急フェリーの新造船「せつつ」就航 ・水素ステーションが久留米市に開設（これにより、県内4地域、全てに開設） ・豆田稲築線バイパス（土師工区）開通 4月 ・福岡県自転車の安全で適正な利用の促進及び活用の推進に関する条例の施行（自転車損害賠償責任保険等への加入義務化等については、10月施行） ・嘉麻市で県内初のAI等を活用したオンデマンド交通によるコミュニティバスの運行開始 ・県内初の新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言の発令 6月 ・新門司～神戸間に阪急フェリーの新造船「やまと」就航 ・妨害運転に対する罰則の創設（改正道交法の施行） ・福岡県飲酒運転撲滅運動の推進に関する条例の一部改正 7月 ・国道322号（香春大任バイパス）開通 ・苅田港新松山地区新松山5号岸壁の供用開始、7号岸壁の暫定供用開始 ・平成29年7月九州北部豪雨で被災したJR日田彦山線（添田駅～夜明駅間）について、彦山駅～宝珠山駅間を専用道区間とするBRT（バス高速輸送システム）による復旧を決定 8月 ・自転車の幼児用座席に乗車させる者等の年齢制限の見直し 9月 ・北九州港が初の「海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾(基地港湾)」に指定 10月 ・JR九州高速船の新型高速船「QUEEN BEETLE」博多港入港 ・「よかまちみらいプロジェクト」の発足 ・西日本鉄道 中型自動運転バスの実証実験（JR朽網駅～北九州空港間）を実施 11月 ・筑豊電気鉄道 世界初「ナノ構造制御型次世代光触媒」技術を全車両に導入 ・地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の一部を改正する法律の施行 12月 ・JR九州 香椎線（西戸崎駅～香椎駅間）で自動列車運転装置の実証運転を開始 ・苅田港新松山地区新松山13号岸壁の暫定供用開始
2021年 (令和3年)	<ul style="list-style-type: none"> 1月 ・苅田港バイオマス発電の燃料輸入第1船入港（新松山13号岸壁利用） ・博多湾を周遊するクルージング船「マリエラ」運航終了 3月 ・福岡高速6号線（アイランドシティ線）開通 ・JR九州 筑肥線（下山門駅～筑前前原駅間）で軽量型ホームドアの使用開始 ・有明海沿岸道路（大川東インターチェンジ～大野島インターチェンジ）開通 ・高田山川線バイパス（今福工区）開通 5月 ・新北九州空港線開通 7月 ・新門司～横須賀間に東京九州フェリーの大型フェリー2隻就航 ・博多～対馬間に九州郵船の新造船「うみてらし」就航 ・北九州空港滑走路延長に係るPI（地域住民等の理解の促進や円滑な合意形成を図るための手続き）の実施 ・みやま市で九州初の自動運転サービスを活用したコミュニティバスの運行開始 8月 ・FCトラック（燃料電池トラック）の輸送実証を実施